

運営推進会議開催状況報告書

事業所名（特別養護老人ホーム春日野園）（自 令和6年4月 至 令和7年3月）

第4回		開催日時		令和7年2月15日（土）		10：05 ～ 10：55												
参 加 者			主 な 議 題															
利用者	0	名	Ⅰ．活動報告（12月～1月）															
利用者家族	2	名	〔特養・ショート・デイ・居宅〕 事故、苦情の報告															
事業者	7	名	Ⅱ．地域からの要望や意見など															
地域住民代表等			Ⅲ．															
（春日野町内会）	0	名	Ⅳ．															
（山本社協）	2	名	Ⅴ．その他															
（春日野社協）	1	名																
（地域包括）	1	名																
その他（信々会監事）	0	名																
計	13	名																
主 な 要 望 ・ 助 言 等			対 応 状 況															
お知らせ			デイサービスもみの木 相談員の笹井が3/31付けで退職（実働は2/28迄）を受け、後任が兵頭となる。3/1～は新体制でスタートします。															
Ⅰ．活動報告（12月～1月） （デイサービス）			令和7年2月12日現在 デイサービス もみの木 ○利用状況 〔登録数〕63名 〔1日利用者数〕23.5名（1月実績） 〔平均介護度〕要介護1.9（1月実績） 〔週の平均利用者数〕 <table><tr><td>月</td><td>火</td><td>水</td><td>木</td><td>金</td><td>土</td></tr><tr><td>29名</td><td>27名</td><td>27名</td><td>25名</td><td>29名</td><td>26名</td></tr></table> ※ デイサービスもみの木の定員は、28名定員であるが、当日、お休みをされる方やショートステイ等の利用でお休みをされる方があり、超過はしていない。 ○体験利用も随時、受け付けており、今月も体験利用を承りました。 ○季節行事 鏡開き：木槌で叩く皆様はなんだかいつもより力強い。 パステル画教室：毎月第3火・水曜日に実施。 干支の蛇をイメージしながら作品を作られる。				月	火	水	木	金	土	29名	27名	27名	25名	29名	26名
月	火	水	木	金	土													
29名	27名	27名	25名	29名	26名													

(特養)	○五感プログラム 聴覚：百人一首カルタ。上の句を聞いただけで、下の句を探し始める方がいた。 触覚：干支を描く 個性ある作品が仕上がる。 嗅覚：甘酒を召し上がる お酒が苦手な方でも甘酒は飲めます 味覚：いちご大福作り 外側の生地から作成しました 令和7年2月7日現在 特別養護老人ホーム 春日野園 〔入所者数〕74名 〔申込者数〕121名 〔平均介護度〕3.56 本日時点では、入所者73名。昨年から入院をされていた方が、治療を優先したいという希望により、他施設に移られる。 施設内行事として、年末はクリスマスケーキ作りや紙粘土を餅に見立てた餅つき、新年会、節分レクを実施する。 月1回実施している喫茶レクでは、テーブルごとに季節の花を飾っています。この度は、入所されている方に活けて頂きました。 行事食では、正月御膳や節分では、巻きずしを提供しました。3月のひな祭りでは握りずしを予定しています。 地域活動においては、春日野小学校に総合授業学習に参加を行い、特養での生活や専門職の業務内容についてお話を行いました。また、婦人会で作成した作品を山本郵便局において展示をさせて頂いています。																			
	(ショートステイ) 短期入所生活介護事業所 春日野園 ① ご利用状況 <table><tr><td></td><td>問い合わせ</td><td>契約</td><td>稼働率</td></tr><tr><td>12月</td><td>34件</td><td>6件</td><td>90.5%</td></tr><tr><td>1月</td><td>37件</td><td>16件</td><td>88.9%</td></tr><tr><td>2月</td><td>15件</td><td>5件</td><td>89.1%</td></tr><tr><td>合計</td><td>86件</td><td>27件</td><td></td></tr></table>		問い合わせ	契約	稼働率	12月	34件	6件	90.5%	1月	37件	16件	88.9%	2月	15件	5件	89.1%	合計	86件	27件
	問い合わせ	契約	稼働率																	
12月	34件	6件	90.5%																	
1月	37件	16件	88.9%																	
2月	15件	5件	89.1%																	
合計	86件	27件																		

(居宅)

Ⅱ. 事故、苦情の報告

Ⅲ. 地域からの要望・意見など

② 活動状況

今年に入り、体調不良による予約のキャンセルが多発し、稼働が低下する。

特養の行事と一緒に参加し、干支にちなんだ行事を行いました。

特養の行事に一緒に参加し、干支にちなんだ行事を行いました。

居宅介護支援事業所 春日野園

実績報告（2月1日現在）

介護給付	27 件
介護予防	20 件

終了 1 名(長期入院により利用が終了)

令和 7 年 4 月から職員 1 名体制となるため、現在、引継ぎ業務を行っています。1 名体制のため、引継ぎ後、担当件数がほぼ上限となるため、1 月から新規利用者の受付は中止しています。

女性のケアマネでないといけないと利用者及び家族のご要望があり、他社へ引き継ぎの依頼を行っている。要支援の方については地域包括に相談中である。

事故の発生や苦情の受付はなし。

II. 事故、苦情の報告

〔事故報告〕

- ・特養：4 件（転倒 3 件、紛失 1 件）
- ・ショートステイ：1 件
- ・デイサービス：0 件

[苦情報告]

- ・特養：0 件
- ・ショートステイ：0 件
- ・デイサービス：0 件

※内容については、配布資料参照

Ⅲ. 地域からの要望・意見など

・お知らせとして、現在、17時半から翌朝の8時半まで宿直者を配置して電話対応や急変や救急搬送時に対応をしているが、4/1～宿直の配置なしで業務を行います。施設設備については、業者との打ち合わせを行っています。

【山本社協】小堀氏 ・山本学区において認知症カフェを行ってみようと思っている。どのような取り組みを行っていますか？窓口は？地域包括も絡んでいるのか？ ・大相撲、田子ノ浦部屋の田子ノ浦親方と力士が、幼稚園（コジマホールディングス中区スポーツセンター）と小学校（山本小学校、他）を訪問し、幼児・児童と交流します。力士のデモンストレーションや幼児・児童と力士の取組等を計画している。また、山本学区に相撲部屋がやってきます。日本料理 祇園ひらたに土俵を作り、早田酒店の建物内を改造し、宿舎となる予定。 【やまもとLMO】沖野氏 ・今後、こちらの会議に参加をさせて頂く予定です。 【春日野社協】上田氏 ・春日野においても2～3年先でLMOを取り入れていこうと考えており、今月に入り、説明会に散会し、今後、不定期で会議を行っていかねければならない。地域団体や学校、福祉施設などを巻き込みたい。 ・社協では4月頃に総会を開催したいと思っています。また、今年も夏と秋に祭りを開催したいと考えています。日程が決まり次第、お知らせをします。 【祇園・長束包括】沖川氏 ・介護予防教室等で会場提供のご協力を頂き、ありがとうございます。宿直業務廃止の件ですが、会社と協議すると言われておりましたが、夜、使用出来るようになるのでしょうか？	・特養 指導監査実施について（3/11 実施予定） コロナ前に実施して以降、指導監査の実施は初めてである。 ・毎月第4木曜日の午前中に開催。春日野園は、会場を提供している。参加者は15名程度である。代表の方がお一人います。地域包括も立ち上げの時からマキムラさんが関わっている。 ・よろしくお願いします。 ・会社というのは設備業者であります。これまで、地域の方に会場提供を行っていたが、宿直業務廃止に伴い、原則、17時半までの貸し出しと検討しています。当園職員が参加する勉強会については、応相談とさせて頂く予定です。
--	--

【家族代表】 ・約1年間、出席をしている。自分なりに議題を考えて取り組んでいきたいです（下岡氏）。 ・会に出席をして、勉強になりました（脇本氏）。 その他 【山本社協】小堀氏 ・LMOとは、Local Management Organization（地域運営組織）の略です。地域の関係者が、楽しさややりがいを感じながら、市民主体のまちづくりを進めることができるよう、地区社会福祉協議会や連合町内会・自治会等が中心となり、地域の実情に応じて、地域団体やNPO、協同労働団体、企業、商工会、住民有志など、多様な主体と連携しながら、概ね小学校区を活動範囲とし、小学校区内のすべての住民を対象に活動する、地域を代表する組織として、地域の情報・将来像の共有や、地域課題の解決に向けた様々な活動の企画・検討、広報等に取り組む組織づくりを提案しています。地域が主体となって設立したこうした組織を広島型地域運営組織「ひろしまLMO（エルモ）」（以下「ひろしまLMO」といいます。）として認定し、地域の実情に応じた様々な取組を継続的に支援していく事業です。 原資（税金）を地域の為にどのように使用していくか計画や報告書が必要となる。そのことから事務局として沖田さんに担当してもらっています。	・令和7年度、見守り機器の導入を検討しています。同法人において見守り機器を導入している。ベッド下にセンサーを設置し、心拍数や体動などを感知し、介助者に伝わる仕組みであり、入所者の安心と安全を提供できる。 ・また、令和7年度は、医療的ケアに取り組んでいきます。インシュリンや胃瘻の方の受け入れを強化していく予定です。 ・この会に参加されているなかでLMOについて初めて聞かれる方もいるので説明をお願いしますでしょうか？ 次回開催予定 5月17日(土)10:00～12:00 春日野園 地域交流室 開催が近づきましたら、書面にてご案内を致します。
---	---

